

# 作図補助

## スマートボックス

作図中に頻繁に使用する素材、商品を登録することができます。登録時にご自分でカテゴリ分けすることができ、登録した素材・商品検索することも可能です。

- 1) スマートボックスのパレットを表示させます。画面上部の[作図-補助]-[スマートボックス]を選択します。スマートボックスのパレットが表示されます。
- 2) 素材、商品を整理するためのカテゴリの作成を行います。カテゴリは「カテゴリ1」とその下部に「カテゴリ2」を作成することができます。

### Hint

カテゴリの設定は、同じパソコン内の他のプランファイルでも設定が反映されます。カテゴリをうまく利用して使いやすい環境を作りましょう。

(カテゴリ作成例)

- ・メーカー名 (カテゴリ1) -商品/材料別 (カテゴリ2)
- ・材料名 (カテゴリ1) -色味 (カテゴリ2)
- ・物件名 (カテゴリ1) -提案別 (カテゴリ2)



- 3) はじめにカテゴリ1を作成します。スマートボックスパレットの[カテゴリ1マスタ]をクリックします。「カテゴリマスタ保守」画面が表示されます。

「カテゴリマスタ保守」画面

作成済みのカテゴリ1の一覧を表示します。

選択したカテゴリの順序を変更します。

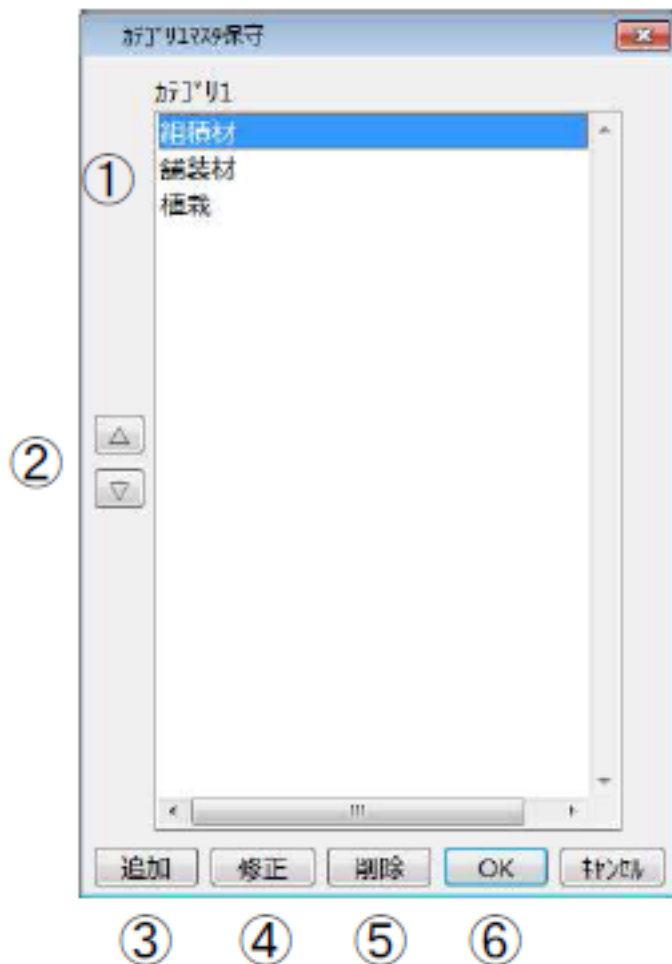
新しいカテゴリ1を作成します。

選択したカテゴリ名を修正します。

選択したカテゴリを削除します。

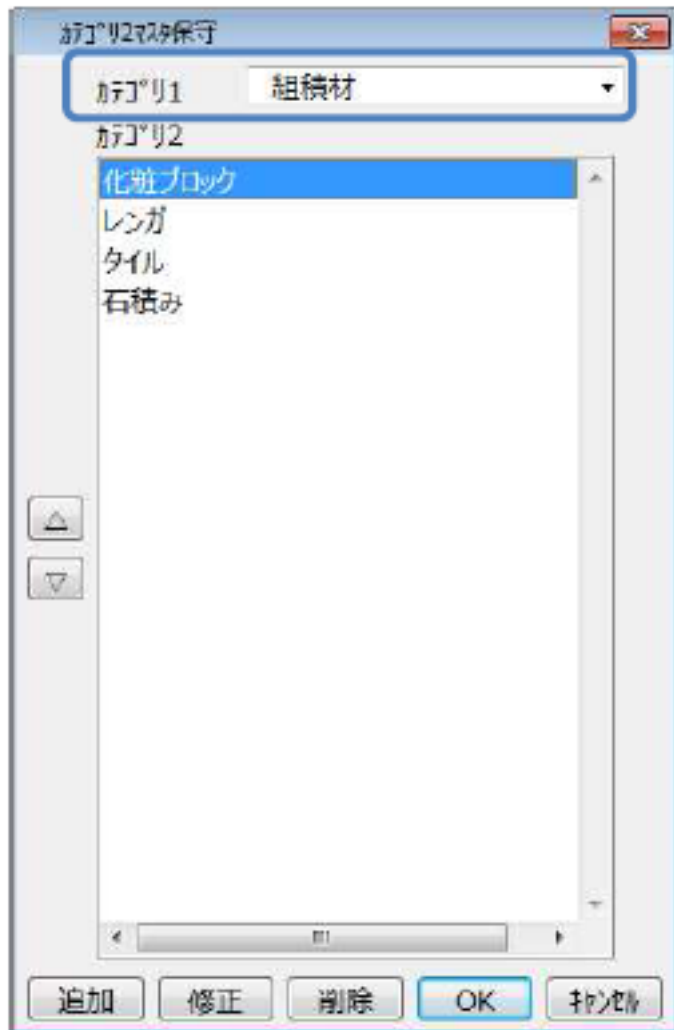
## 作図補助

設定した内容で保存します。



4) カテゴリ1作成後、続いてカテゴリ1に属するカテゴリ2を作成します。「スマートボックス」パレットの[カテゴリ2マスタ]をクリックします。「カテゴリマスタ保守」画面が表示されます。

## 作図補助

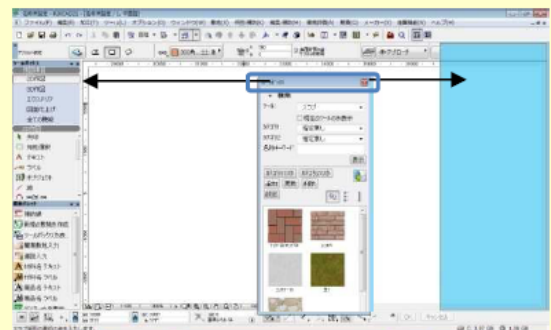


5) カテゴリ2 では親となるカテゴリ1 を選択する必要があります。すでに作成したカテゴリ1の中から、親カテゴリを選択し、同様の手順でカテゴリ2を作成します。これでカテゴリ1,2 が作成されます。

### Hint

#### スマートボックスをパレットとして使用する

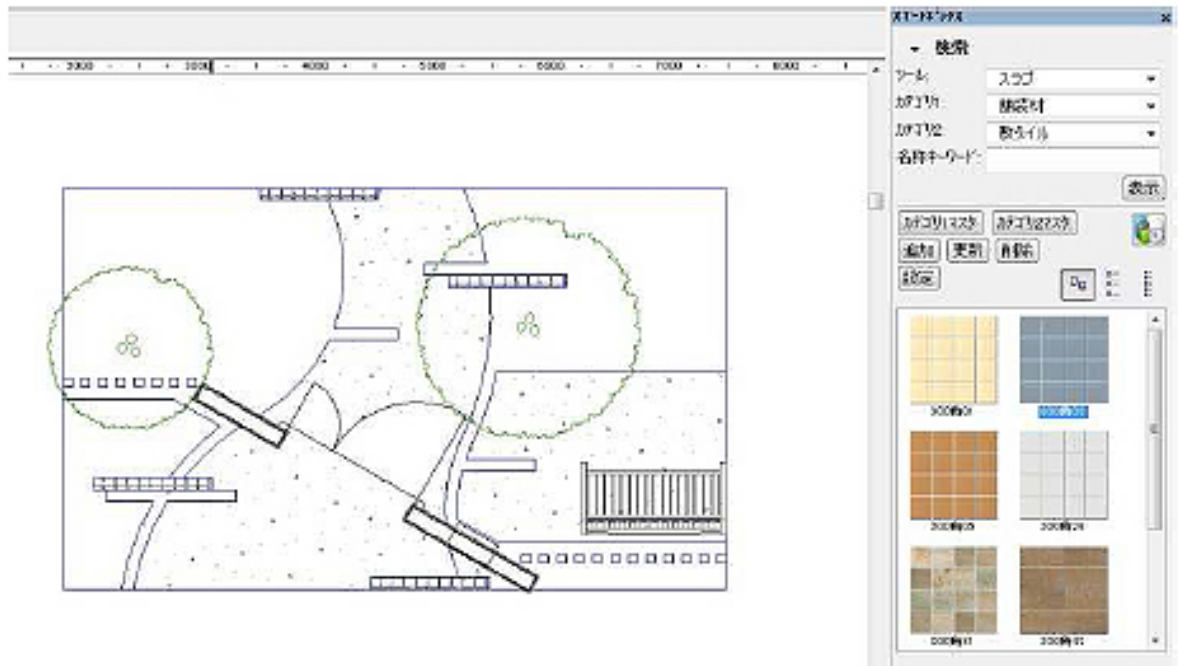
スマートボックスのデータ登録や登録されたデータを使いやすくするため、スマートボックス画面のタイトルバーの部分をドラッグし、RIKCAD21 の画面端にもってくると、パレットとして画面内の取り込まれ、常に表示しておくことができます。



### スマートボックスに素材や商品を登録します。

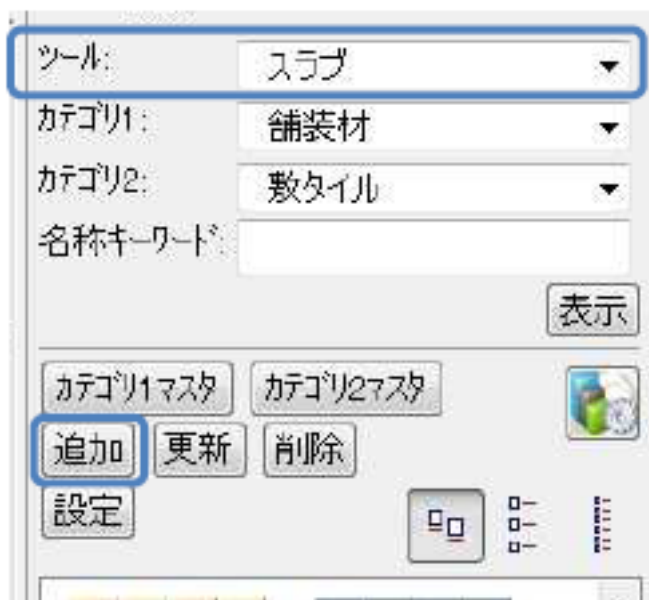
1) 作成したスマートボックスに素材や商品を登録します。はじめに図面上に登録する要素を入力しておきます。

## 作図補助



2) 登録する要素を矢印ツールで選択状態にします。同時に複数の素材を登録することはできません。

3) スマートボックスのパレット内の「ツール：」の項目で、選択中の要素内容（選択中の要素が壁なら壁、商品ならオブジェクト）を選択し、[追加]をクリックします。カテゴリは登録時にも変更可能です。



4) 「スマートボックスの追加・更新」画面が表示されます。この内容が、スマートボックスに登録されるため、名称・カテゴリを設定します。また検索用にキーワードを入力することもできます。複数のキーワードを入力するには、改行で登録します。[OK]をクリックして登録完了です。

## 作図補助

スマートボックス追加・更新

名称: 石貼り3

カテゴリ1: 舗装材

カテゴリ2: 敷石貼り

キーワード: 白系  
〇〇ハウス指定素材

※複数入力する場合は改行して下さい

OK キャンセル

5) 登録内容の変更、カテゴリ変更、キーワードの追加を行うには、登録済みの素材・商品を選択し、[更新]をクリックします。

「スマートボックスの追加・更新」画面が表示されますので、内容の更新を行います。

ツール: スラブ

カテゴリ1: 舗装材

カテゴリ2: 敷タイル

名称キーワード:

表示

カテゴリ1マスタ カテゴリ2マスタ

追加 更新 削除

設定

6) 登録したデータを削除するには、スマートボックスに登録されている素材・商品を選択状態にし、[削除]をクリックします。スマートボックスの一覧から削除されます。

### スマートボックスに登録した素材や商品を検索して使用します。

1) 登録した素材や商品を使用するには、スマートボックスから、使用するツール、カテゴリ1、カテゴリ2を選択し、[表示]をクリックします。

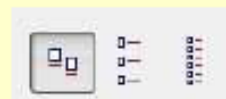
## 作図補助



2) 指定したツール、カテゴリに登録されている素材・商品が表示されます。

### Hint

スマートボックスの表示切替ボタンで、素材や商品の表示サイズを変更することができます。



3) 使用する素材や商品をダブルクリックすると、選択したツール、素材で入力できる状態になります。

入力前にスマートボックスの[設定]をクリックすると、選択した要素の設定画面が開きます。高さや各種設定を変更するのに非常に便利です。



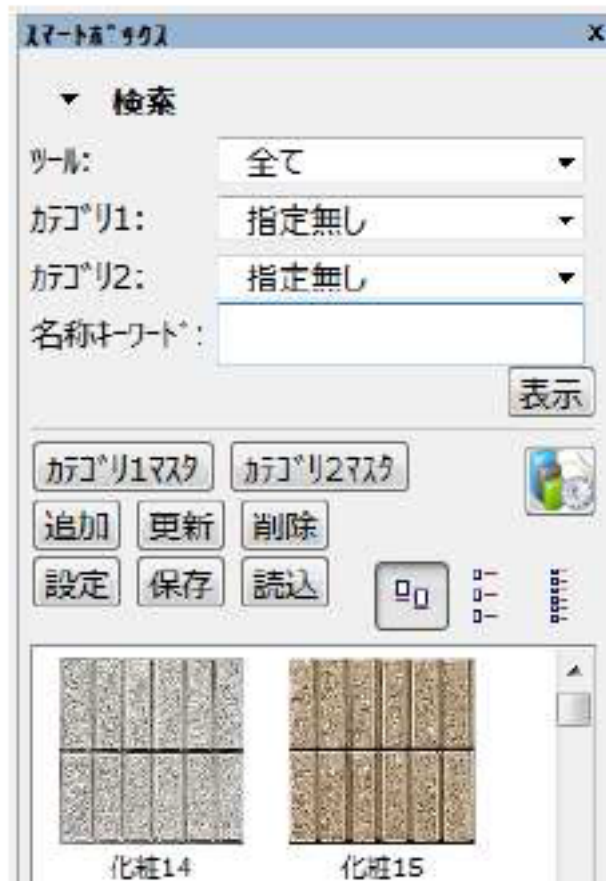
## 作図補助

### スマートボックスの登録リストのインポート・エクスポート

スマートボックス画面より、[保存]ボタンをクリックするとスマートボックスに登録した情報を外部ファイルに出力します。

出力した登録データ（CSV ファイル）は別のパソコンに取り込むことができます。スマートボックス画面より、[読込]ボタンをクリックし、出力した登録データ（CSV形式）をファイルを選択します。

# 作図補助



一意的なソリューション ID: #1133

製作者: 藤田

最終更新: 2017-10-06 08:56